

# 授業概要

分野	学科目		2年後期		90分講義 7回 50分試験 1回
専門分野	在宅看護方法論 I		15時間	1単位	
授業科目			講師		
在宅看護に関わる制度と地域での体制、訪問看護活動			保健師、看護師、ケアマネジャー、専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.在宅看護に関わる制度を理解する。 2.地域で生活する人を支える保健・医療・福祉体制と専門職種間の連携を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	在宅看護に関わる制度	1.在宅看護に関わる制度 1)保健師助産師看護師法 2)医療法 3)地域保健法 4)医療保険制度 5)高齢者の医療の確保に関する法律 6)障がい者総合支援法 7)難病の患者に対する医療等に関する法律 8)生活保護制度		
	2	介護保険における ケアマネジメント	1.介護保険制度 2.ケアマネジメントの概念とマネジメント過程		
	3				
	4	地域で生活する人を支える 保健・医療・福祉体制と 専門職種間の連携	1.関連機関と関係職種 1)行政における在宅看護 2)居宅介護支援事業所 3)地域包括支援センター 4)訪問看護ステーション 5)医療機関 6)介護保険施設 2.関係職種との連携・協働 1)医療関係者 2)福祉関係者 3)介護支援専門員 4)在宅看護に関わる社会資源 5)連携・調整技術 3.地域包括ケアシステム		
	5				
	6	訪問看護活動での ケアマネジメント概要と役割	1.訪問看護の提供体制 2.訪問看護師の医療行為 3.介護保険における訪問看護のケアマネジメント		
	7				
	8	試験	試験		
【授業形態】 講義					
【評価方法】 筆記試験、出席状況					
【テキスト】 ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア メディカ出版					